

尿検査について



さいようようきはひふ 採尿容器配布日	ていしゅつひ 提出日	(よびひ) (予備日)
がつ にち か 5月13日 (火)	がつ にち もく 5月15日 (木)	がつ にち か 5月27日 (火)

おしっこのもとを作るじん臓は、大切なからだの一部分ですが、病気になっても症状があまり出ません。尿検査は、おしっこの中に、たんぱく・糖・血液が混ざってないか調べる検査です。もし混ざっていたら、じん臓病や糖尿病などの疑いがあります。

尿の取り方



1. 前日の寝る前に排尿をすませてください。
2. 朝起きてすぐの尿を、同封の尿コップでとってください。
尿をとる時は『中間尿』(出だしの尿ではなく、途中の尿)をとってください。
3. 尿コップからプラスチック容器に入れて、カチッと音がするまで、しっかりとフタを閉めます。
4. 提出袋の中に入っているシールに、『学年・出席番号・氏名(漢字・カナ)』を記入し、容器と提出袋に貼ります。
5. 登校後、健康診断の時に体育館に持って行きます。

～正しい検査結果を得るために～

尿検査前日の注意点

✓ 寝る前に必ず
排尿しておく

✓ 激しい運動を
しない

✓ ビタミンCが多く入ったジュースや
サプリメントなどをとらない



尿検査 忘れないための③つの作戦



朝一番の中間尿

を提出してください

健康診断では、みなさんに尿を提出してもらいます。腎臓の病気や糖尿病などが隠れていないかをみるためです。「朝一番の中間尿を取る」と覚えておいてください。

どうして朝一番の尿？

体が活動を始めると、尿にたんぱく質が混ざってしまい、誤って病気と判断されることがあるためです。

どうして中間尿？

中間尿とは、出始めではない途中の尿のこと。尿道の出口の雑菌などが混ざるのを防ぐためです。



朝、ぼんやりして
忘れてしまわないように
しましょう。